

使える英語の習得と試験突破を強力サポート!

# M.E.I. 英語学院

2026学院要覧



# 学院長ご挨拶

## 学院なら進行する英語教育改革や より難しくなった英検にもしっかり対応できます!

小学校では、2020年度に5・6年生で英語が週3時間の「教科」となり、成績評価が導入されました。中学校では、2021年度より目標レベルは「英検3級程度」から「英検準2級程度」に引き上げられ、昨年2025年度は教科書が新しくなりました。小中合計で学習する語彙は以前の約2倍の分量になっています。高校では、2022年度より目標レベルが「英検準2級～2級程度」から「英検2級～準1級程度」に引き上げられています。

英検は2024年に問題形式のリニューアルが行われ、3級以上ではライティング問題が2題に増加し、特に2級以上では、まとまった英文を読んでその要旨を決められた語数内で自分の言葉で書く「要約問題」に多くの受験生が苦勞しています。昨年2025年度は準2級と2級の間に「準2級プラス」が新たに創設され第1回より試験が開始されています。

学院は、おかげさまで今年創立61周年を迎えました。今後ともさらに創意工夫を重ね、より効果的な指導法を考案・実践し、**実用英語の習得、そしてそれに至るまでの各段階や英語を必要とするさまざまな局面**(学校の授業、テストや入試、検定試験、スピーチコンテスト、留学準備など)において、**皆さんを強力にサポート**していきます。実用的な英語でのコミュニケーション能力習得を目指し、**音読を核とした音声重視の指導**をベースに、今後ますます必要とされる**英語での「速解力」と「発信力」の強化**を行ってまいります。みなさん、一緒にがんばりましょう!!

学院長 永野光一



学院長 永野 光一 (ながの こういち) プロフィール

効果的な外国語習得・教授を研究する応用言語学の専門家。上智大学大学院修士課程修了。米国ジョージタウン大学大学院言語学博士課程修了。米国留学通算8年。英検1級、国連英検特A級、TOEICレベル、日本通訳協会認定通訳士。駒澤大学講師。元三育学院短期大学講師。『はじめての英語 Bop'n Pop English シリーズ』(3冊)著。幼児から受験英語までオールラウンドに英語教育に情熱を注ぐ。英語指導歴40年。

## ■ 各種検定試験のご案内と合格実績

令和7年英検合格者数 **142名!** 2次面接試験合格率 **95%!!**

### ■ 英検 (実用英語技能検定試験)

年間約450万人が受験している国内最大規模の英語検定試験です。「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を、筆記・リスニング・スピーキングのテストで的確に測定し、合否を判定します。

試験日: 第1回=5月30日(土)5月31日(日)

二次試験=7月5日(日)A日程 7月12日(日)B日程

第2回=10月3日(土) 4日(日)

二次試験=11月8日(日)A日程 11月15日(日)B日程

第3回=2027年1月23日(土) 24日(日)

二次試験=2月28日(日)A日程 3月7日(日)B日程

※一次試験は土曜日に大綱校、日曜日に茂原本校で実施致します。原則として茂原本校・あすみが丘校の生徒は日曜日受験、大綱校の生徒は土曜日受験になります。

### ■ 国連ジュニア (国際連合公用語英語検定ジュニアテスト)

このテストはイラストを使って楽しみながら英語を学ぶことを大切にしています。段階を踏んで無理なく成果をあげられるように、Eコース～Aコースまでの6コースがあり、さらに各コースの合格レベルを1級～3級の3段階に分けて評価します。

日本国際連合協会がテストの実施継続の可否を検討中です。

Aコース(中2程度)・Pre-Aコース(中1程度)・Bコース(高学年生向け)・Cコース(3・4年生向け)・Dコース(低学年生向け)・Eコース(幼児向け)

※合格レベル1級の人数

年\コース	E	D	C	B	PreA	A	合計
平成5～20	250	577	506	398	56	67	1,854
平成21～30	49	131	143	131	124	96	674
令和元年～5年	4	11	18	25	13	10	81
令和6年	1		1	2		1	5
令和7年					1		1
合計	304	719	668	556	194	174	2,615

5級(中1修了レベル)・4級(中2修了レベル)・3級(中3修了レベル)・準2級(高校中級レベル)・2級(高校修了レベル)・準1級(実用レベル)

年\級	5級	4級	3級	準2級	準2級+	2級	準1級	1級	合計
昭和46～平成20	3,179	4,509	2,897	980		541	20	5	12,131
平成21～30	924	842	717	462		241	22	1	3,209
令和元年～5年	277	283	226	158		96	20		1,060
令和6年	35	38	47	23		10	2		155
令和7年	26	38	30	26	6	11	5		142
合計	4,441	5,710	3,917	1,649	6	899	69	6	16,697

### ■ TOEIC® (トエイック) Listening & Reading Test

TOEIC L&Rは日常生活やグローバルビジネスで生きる「英語で聞く・読む能力」を測定するテストです。

企業では自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定のほか、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件として利用されています。また学校では、レベルチェック、授業の効果測定、入試や英語課程の単位認定の要件として活用されています。

2時間990点満点のテストで高校上級以上向けです。英語学習初級者から中級者を対象としたTOEIC Bridge(ブリッジ)L&Rもあります。

A(860～990)・B(730以上)・C1(600以上)・C2(470以上)・D1(350以上)・D2(220以上)  
国内の大学生の公開テストの平均点は600点です。

年\レベル	E	D2	D1	C2	C1	B	A	合計
平成8～20	9	233	185	81	89	28	7	632
平成21～30	14	137	207	151	78	29	12	628
令和元年～5年	4	31	62	67	33	9	4	210
令和6年	4	3	12	6	6	1		32
令和7年		2	9	8	6	3	1	29
合計	31	406	475	313	212	70	24	1,531

# 英語クラスの特長

## ① 日本人教師+外国人教師の指導で、コミュニケーション能力と文法・語彙力をバランスよくアップ!

文法の説明を聞いて問題を解くだけでは、実際に使える英語は身につけません。また、会話練習だけをして、文法を学んだり語彙力をつける努力をしなければ、伸び悩んでしまいます。学院では、「聞く・話す・読む・書く」のコミュニケーション能力と、それを習得するために不可欠な文法力と語彙力を、日本人教師と外国人教師が協力してバランスよく伸ばしていきます。

## ② 30分単位の授業とチームティーチング

小・中・高校生クラスでは、集中力を持続させ能率を上げるため、教師や学習内容が30分ごとに変わります。例えば、週2回各90分のクラスでは6人の教師が指導し、新しい内容を教える先生、復習を担当する先生、ワークブック担当の先生、会話練習担当のネイティブの先生などと30分ごとに異なる内容を指導していきます。中身の濃い集中学習で非常に効果的です。

### 授業例

文法 30分

英会話 30分

長文 30分

## ③ 優れたオリジナル教材とカリキュラム

英語教育61年の経験と研究からこれまでに発音、リスニング、会話、文法、単熟語、総合など70種類以上の優れたオリジナル教材を作成・出版してきました。小学低学年から上の学年まで一貫した教材とカリキュラムで効果的・効率的にステップ・アップできます。



## ④ 徹底した音読指導とホームワーク

「音読」は語彙や構文の自然な習得と運用を促進する優れた学習法です。家庭学習として主教材を小学生は20回～50回、中学生は30回～50回(学年・レベルにより異なります)音読します。さらに、学習した表現の定着をはかるために小学高学年生クラスや中学生クラスではメインテキストの暗記も行っています。音読がすらすらできると暗記もスムーズに行えます。また、毎日少しずつ行うワーク形式の宿題で英語学習の習慣が身につく、音読との相乗効果で着実に力がついていきます。

## ⑤ 学内テストや検定試験で習熟度と実力診断

小学低学年生クラスでは、テキスト6～10レッスン終了ごとにそれまでの総復習と「聞く・話す・読む・書く」の4技能の確認テストを、4年生以上の小学生クラスおよび中学生・高校生クラスでは年3～4回4技能+文法の5分野からなる学内テストを実施して習熟度を測り指導に反映させています。また、小学高学年以上のクラスでは年2～3回の英検模試、高校生クラスではTOEIC(トイック)も採用し、生徒の力を多角的にとらえバランス良く伸ばしていきます。

## ⑥ 発信型英語力強化プログラム

### ① 短文英作文ドリル (小学高学年 & 中学生):

穴埋めや並べ替えではなく、自力で正しい英文を組み立て、書き、話すことができるようにしていきます。

### ② 英検ライティング添削指導(3級以上):

「ライティングワークシート」を用いて英検のライティングのパートで高得点が取得できるよう個別添削指導を行います。一昨年より導入された「要約問題」対策も万全です。

## ⑦ 万全の検定試験対策

通常授業内での検定試験対策に加え、年3回行われる英検に合わせた約3カ月間の英検対策短期コースと春・夏・冬の休暇中に行う英検対策集中講習があります。また、英検直前の日曜日には模試とその解説を行う英検直前特別講座も行っています。通常授業での音声重視の指導に加え、一斉及び個別の2次面接試験対策も充分行いますので、2次試験の合格率はほぼ毎年90%以上です。また小学高学年以上の英語クラス生を対象に年2～3回英検模試も実施しています。

# 英検準1級対策講座

社会で高く評価され、多方面で活用されている英検準1級を最短で取得できるよう強力に指導します。短期コースと春・夏・冬期休暇中の集中講習の2種類があります。授業では総合対策問題集やオリジナル教材を使って指導します。又、頻出単熟語集の小テストを毎回実施し、語彙力を強化します。各PARTの攻略法、効果的な勉強法についても指導します。英検2級を取得した後は、実用レベルの英語力習得を目指して頑張りましょう。

## 英検1級、TOEIC990点(満点)



### 永野 真司のプロフィール

昭和42年生まれ。千葉県長生郡長南町出身。長南小学校、長南中学校卒業。千葉県立長生高校(普通科)を卒業後、米国ウエスト・ジョージア大学に4年間留学(言語学専攻、スペイン語副専攻)。帰国後、国際基督教大学の大学院に進学し、応用言語学を専攻し主にリスニングについて研究。卒業論文のテーマは「ディクテーションの誤答分析より推測される日本人中学生のリスニングの問題点」。大学院在籍中に英語を教え始める。成蹊大学でも一般教養の英語を教えている。学院での英語指導歴36年、大学での指導歴33年。

検定試験対策クラス主任  
副学院長 永野真司

著書:「英検2級合格770題」共著。「アメリカ ホームステイ&留学の英会話」。英語資格:英検1級、TOEIC 990点(満点)、日本通訳協会認定通訳士。

# M.E.I.スカラー

M.E.I.スカラーは、学院生が英検2級を取得し、さらにその後も実用レベルの英語の習得(TOEIC 730点以上・英検準1級以上)を目指して英語学習を継続していくことを促進する特待生制度です。下記の基準を満たした学院生は、所定の手続きを経て「特待生」に認定され、その翌年度に学院が提供する正規授業を通常の学院生料金よりも割安で受講することができます。

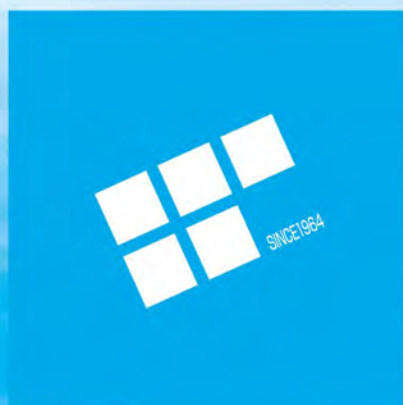
特待生区分	取得級/レベル	特典
A特待	英検2級	授業料20%OFF
AA特待 (ダブル・エイ)	TOEIC 600点以上	授業料20%OFF + 施設費半額
AAA特待 (トリプル・エイ)	TOEIC 730点以上 または 英検準1級	授業料20%OFF + 施設費半額 + 教材費免除
S特待	TOEIC 860点以上	授業料30%OFF + 施設費半額 + 教材費免除

(※特典の内容は予告なく変更となる場合があります。)

より多くの方が高校卒業までに実用レベルの英語力を身につけ、大学では英語そのものの勉強に多くの時間を費やすのではなく、英語を使って様々な分野の勉強や情報・意見の交換をして一層能力を向上させ、将来の仕事に活かされることを願っております。

## 学院ロゴの由来

白い四角は五大陸を、周りは海洋を表しています。  
生徒の皆さんが世界に羽ばたく人材に育って欲しいという  
願いが込められています。



### EARTH-FUTURE-COMMUNICATION!

#### 〈M.E.I.茂原英語学院 (本校)〉

〒297-0029 千葉県茂原市高師618-1

Tel:0475-22-4785 Fax:0475-24-0194(Fax24時間受付) / E-mail: mobara@eigogakuin.com

#### 〈M.E.I.大網英語学院〉

〒299-3235 千葉県大網白里市東駒込6-14

Tel:0475-72-4868 Fax:0475-72-4833(Fax24時間受付) / E-mail: ooami@eigogakuin.com

#### 〈M.E.I.英語学院 あすみが丘校〉

〒267-0066 千葉県千葉市緑区あすみが丘4-6-27

Tel:043-295-5551 Fax:043-295-7581(Fax24時間受付) / E-mail: asumi@eigogakuin.com

#### 〈M.E.I.英語学院 長生教室〉 ●ご連絡は本校へお願いします。

〒299-4345 千葉県長生郡長生村本郷1-148

Tel:0475-22-4785 Fax:0475-24-0194(Fax24時間受付) / E-mail: mobara@eigogakuin.com

ホームページ▶<https://www.eigogakuin.com>